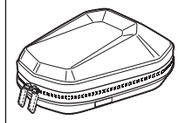
SHELL SEAT BAG S

シェルシートバッグS

〔取扱説明書〕

●この取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくご使用くださいますようお願いいたします。
●この取扱説明書はお読みになった後も、いつでも見られるように大切に保管してください。

部品構成



●本体　●インナーポーチ×1　●取扱説明書×1

補修パーツ（消耗品パーツ）のご案内

お求めはお近くの「モトフィズ」取扱店にてご注文ください。

MP-370　インナーポーチ　1個

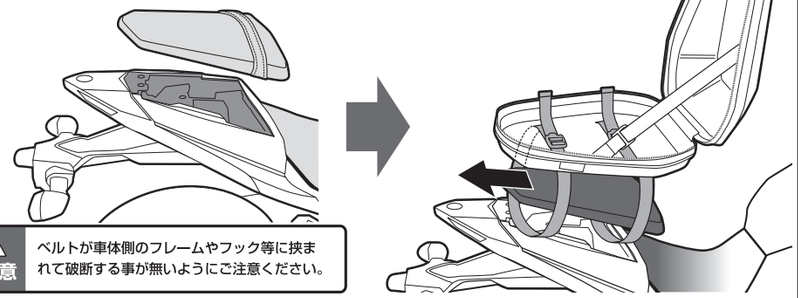


●オプション
MP-295　ベルト止めストッパー　5個



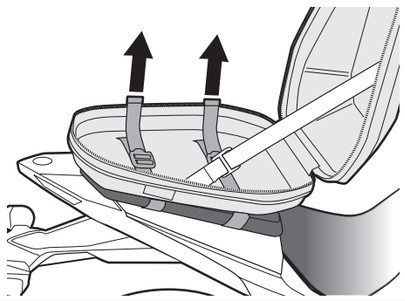
バイクへの取り付け方法

1 リアシートを外し本体のベルトに差し込みます。ベルトはバッグの前後位置とシート裏の凹凸を避けた位置を選び仮止めをします。



⚠ 注意　ベルトが車体側のフレームやフック等に挟まれて破断する事が無いようにご注意ください。

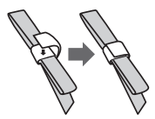
2 リアシートをバイクへ装着し、ベルトを矢印方向へ締め込みます。



⚠ 注意　余ったベルトはホイールやチェーン等の可動部に絶対に接触しないよう、まとめてください。

参考

余ったベルトは MP-295 ベルト止めストッパー(別売り)でまとめることが出来ます。



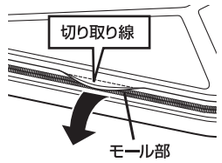
⚠ 取り付けの注意

●法令を守りお取り付けください。
●シート・テールカウルの形状等により、本製品を装着できない場合があります。事前に取り付け車両の形状を良くご確認ください。
●バッグは走行に支障のない、安定した位置に装着してください。シート形状や取り付け位置等により装着後も安定しない場合がありますので、走行前に必ず操縦に支障のない事を確認し、また脱落等の無いように確実に装着してください。
●走行による振動等で固定ベルト等は緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。
●バッグを使用しない時にバッグやベルト等を長時間シートに取り付けた状態ですと、色移りする事がございます。特に暑い夏場等は適宜取り外してください。
●バッグ本体やベルト等が車両に当たる場合は、事前に市販のプロテクターシート（モトフィズプロテクターシート：別売り）等でその部分を保護する事をお勧めします。
●エンジン・マフラー・排気煙等、車体の熱くなる部分には近付けない様に装着してください。

バッグの使用方法

●ご使用前に

本製品（グロスブラックのみ）はPCシェル部に保護フィルムが貼られています。必ず保護フィルムを剥がしてからご使用ください。

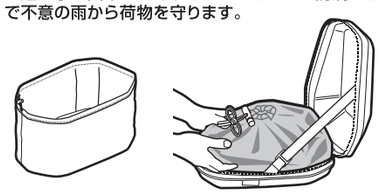


Point
保護フィルムはモール部をめくった中の切り取り線から剥がすとキレイに剥がれます。

⚠ 注意　保護フィルムを貼ったまま長期間使用するとフィルムが固着し剥がしにくくなる恐れがあります。

●インナーポーチの使用方法

付属のインナーポーチを使用する事で荷物を容易に持ち運ぶ事が出来ます。又、インナーポーチは防滴ですので不意の雨から荷物を守ります。



⚠ 注意　インナーポーチは完全防水ではありません。長時間雨中で使用する際や完全防水を希望する場合は、バッグ内の荷物をビニール袋に入れるなどの対策をしてください。

⚠ 使用上の注意

●法定速度内でご使用ください。●最大収納重量（2.0 kg）を超える積載は脱落や車両の破損の恐れがあるのでお控えください。●走行による振動等で固定ベルトが緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。●角が鋭い重量物を入れると、内装が破損する恐れがあります。その場合はパッキン等で包んで収納してください。●携帯ガソリンボトル、ガスボンベ等、引火性の強い危険物は火災の原因になりますので、収納しないでください。●林道や砂利道などの荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがあります。路面の状況やスピードに充分注意して走行してください。●バッグは生地や縫製方法など通常使用での耐久性は充分に考慮されていますが、着脱時、ファスナーの開閉、バックルの扱いなどで無理な力を加えたり無理な扱いをすると破損する恐れがあります。大切にお取り扱いください。●寸法・容量等の表記につきましては、個体別の誤差が生じる場合がございますので予めご了承ください。●仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。●取扱説明書に書かれている指示及び警告に従わない誤ったご使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

保管とお手入れの方法

●バッグは車体から外して保管してください。装着したままの保管をすると劣化を早めることがあります。
●表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取って、良く乾燥させてください。
●雨天走行等で濡れた場合は、そのままにせずバッグ内外の汚れと水分を拭き取りすべてのファスナーを開いて、日陰の風通しの良い所で乾燥させてください。
●保管の際は乾拭き・陰干しをしてから湿度、温度が低く風通しの良い場所に保管してください。

⚠ 注意　ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤の使用、及び水での丸洗いは生地を傷める原因となりますのでお避けください。

タナックス株式会社
千葉県流山市おおたかの森西3-5-7　〒270-0128　TEL：04-7150-2450
TANAX CORPORATION
3-5-7,OTAKANOMORINISHI,NAGAREYAMA-SHI,CHIBA　270-0128,JAPAN　TEL：+81-4-7150-2450

TANAX WEBサイトへ 簡単アクセス！
https://www.tanax.co.jp

MFK-1005/1006
KS1901062